

ビジュアルベーシックによる TOEIC[®]用語彙力養成 ソフトウェアの試作Ⅲ

中條清美*・牛田貴啓**・山崎淳史***・
M.S. ジナング*・内堀朝子*・西垣知佳子****

The Development of English CD-ROM Material to Teach Vocabulary for the TOEIC Test (Utilizing Visual Basic): Part 3

*Kiyomi CHUJO**, *Takahiro USHIDA***, *Atsushi YAMAZAKI****,
*Michael S. GENUNG**, *Asako UCHIBORI** and *Chikako NISHIGAKI*****

In this study the authors outline the development of the CD-ROM material “TOEIC Vocabulary 3,” which was improved on the basis of feedback from students who used the CD-ROM “TOEIC Vocabulary 1 & 2.” In order to adjust “TOEIC Vocabulary 3” to the intermediate level learners, a new sixth learning step was added to the existing five steps in order to teach vocabulary in a more efficient way that would improve students’ TOEIC scores. Using “TOEIC Vocabulary 3” enables learners to study 240 target words accompanied by 480 different 2- or 3-word length examples and also with 240 sentences. By estimating the text coverage of TOEIC Vocabulary 1, 2, and 3 side by side with regular ELT materials over a TOEIC practice test, we were able to confirm a high effectiveness in improving learners’ TOEIC scores.

キーワード：CALL, TOEIC, 語彙学習, Visual Basic, ソフトウェア

1. はじめに

語彙力は文法力と並んで外国語能力の基礎・基本であり、英語コミュニケーション能力を高めるには継続的な語彙知識の拡大が不可欠である。語彙については「実用」になると考えられる語彙レベルに達するには少なくとも7000～8000語が必要であると報告されている¹⁾。しかし、現実の学習者の習得語彙数は、高校までの英語教科書を完璧に習得した場合でも3000語程度にすぎない²⁾。従って、科学的に語彙を選択し、効率の高い方法で語彙知識を拡大していかなければ、実用レベルの英語運用力に到達できないことは明白である。

日本大学生産工学部では2001年より効率的な英語授業を目標としてCALL (Computer-Assisted Language Learning) 授業を開始し、2003年後期からは大学院(前期博士課程)においても「コミュニケーション英語」という科目名でCALL授業を開講している。CALL授業では総合的な英語力をつける教材として、高い教育効果が報告されている千葉大学開発の「Listen to Me! シリーズ」を使用している³⁾。しかし、前述のように英語力の向上のために不可欠な語彙力を継続的に拡大する「語彙力養成教材」については、既成の語彙学習教材から本学の学習者のニーズや習熟度レベルに合致した教材を探し出すことはできなかった。

そのため2001年よりCALL用語彙力養成ソフトウェ

*日本大学生産工学部教養・基礎科学系

**日本大学生産工学部数理工学科学部生

***TIS システムサービス

****千葉大学教育学部

アの独自開発を行なっている。開発の際には本学の英語教育の目標が TOEIC (Test of English for International Communication) で測られるような実用コミュニケーション能力の向上であるため、TOEIC に目標をしばったソフトウェアを作成してきた。その間、毎年約 500 名の学習者が CD-ROM 教材「TOEIC 語彙 1」⁴⁾、「TOEIC 語彙 2」⁵⁾を使用し、彼・彼女らの要望・感想にもとづいて、半期ごとに改良を重ねている。

「TOEIC 語彙 1」は補習レベル (TOEIC 200~300 点) の学習者向けであり、通期の CALL 授業において前期に使用する。「TOEIC 語彙 2」は初級レベル (TOEIC 300~400 点) 学習者向けであり、後期の CALL 学習に使用している。いずれも半期 200 語ずつ、年間で合計 400 語を用例 800 種と合わせて比較的手軽に短時間で学習可能なもので、高い定着率とともに学習者の好意的な反応を得ている⁶⁾。

現状の語彙力養成教材は 1 年分の授業の需要を満たしている。しかし、今年度の大学院における CALL 授業開講によって、大学院生の中には学部在学中にすでに CALL 授業を受けている者もいることが判明した。また、学部生の中にも 1 年間の CALL 受講後、自主的に学習の継続を希望する者も増えてきた。そのため、「TOEIC 語彙 1, 2」の 1 レベル上の語彙教材を開発する必要性が生じてきた。

2. 本研究の目的

本研究の目的は、1) 学習者の英語コミュニケーション力養成を目標として、新たに試作した英語中級者向け (TOEIC 400~500 点) 語彙力養成用 CD-ROM 教材「TOEIC 語彙 3」の作成過程を報告すること、2) これまでに試作した CD-ROM 教材「TOEIC 語彙 1, 2」と合わせて、「TOEIC 語彙 3」を実際の大学英语授業で他の一般英語教材と併用した場合の教育効果を語彙効率^(註2)の観点から推定することである。

3. 中級レベル学習者向け語彙力養成教材「TOEIC 語彙 3」の試作

ソフトウェアの試作の流れを図 1 に示した。この試作の流れに沿って、3.1 語彙の選定と用例・例文の作成、3.2 音声・画像情報の収集と編集、3.3 選定語彙の指導法、3.4 ソフトウェア作成の順に略述する。使用した機器とソフトウェアは中條他 (2003)⁷⁾を参照されたい。

3.1 語彙の選定と用例・例文の作成

本試作教材の語彙効率を決定する学習語彙の選定方法、および用例・例文の作成方法を以下に述べる。

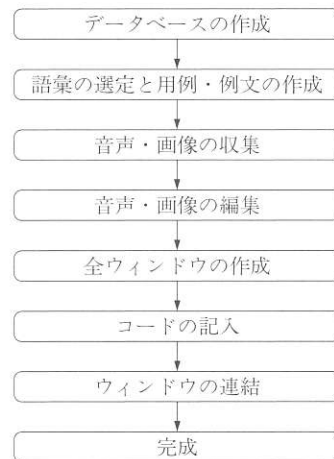


図 1 試作の流れ図

表 1 TOEIC データベース

言語材料	異語数	延べ語数
第 1 回 TOEIC 公開テスト	1280	6561
第 2 回 TOEIC 公開テスト	1285	6614
第 3 回 TOEIC 公開テスト	1302	6326
TOEIC 公式ガイド Vol. 1	2377	17569
TOEIC 公式ガイド Vol. 2	2412	17559
TOEIC Bridge 公式ガイド Vol. 1	1041	5991
TOEIC Friends 2001 年 5 月	1258	5605
TOEIC Friends 2001 年 7 月	1214	5052
TOEIC Friends 2001 年 9 月	1090	4761
TOEIC Friends 2001 年 11 月	1238	5301
TOEIC Friends 2002 年 1 月	1239	5377
TOEIC テストパーフェクト模試	1144	4406
TOEIC テスト実践パック	1260	4949
TOEIC テストまるごと模試	1218	4724
The TOEIC Trainer (Easy Level)	1156	4415
The TOEIC Trainer (Middle Level)	1146	4462
合 計	5193	109672

3.1.1 TOEIC データベース

表 1 に示した 16 種類の TOEIC 公式ガイドや市販練習問題集の言語資料を、スキャナーを使用して入力し、校正を施して、「TOEIC データベース」を作成した。このデータベースより各語とその使用頻度数を付したアルファベット順の語彙リストを作成した。各語には屈折形を基本形に集約する見出し語化処理を施し、また、固有名詞、数字、略語等は特定のトピックに偏る傾向があるので除去した。最終的に、延べ語数 109672 語、異語数 5193 語の「TOEIC 語彙リスト」が完成した。

3.1.2 語彙選定とレベル別分類

作成した TOEIC 語彙リストを学習者の英語習熟度レベルの実態にもとづいて、補習用、初級用、中級用の 3 レベルに分類して選定する方法を図 2 に示した。補習用「TOEIC 語彙 1」(大学 1 年生前期用)、初級用「TOEIC

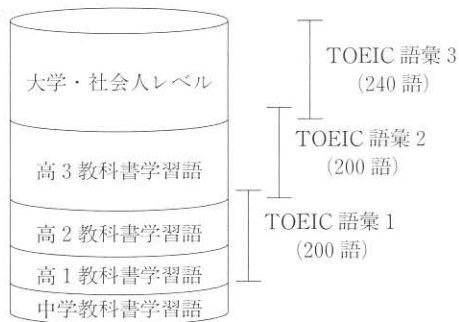


図2 TOEIC データベースの構成

語彙 2」(大学 1 年生後期用)は既に選定が終了している⁸⁾⁹⁾。その際の選定基準には、TOEIC 語彙リストにおける出現頻度 (frequency) と、何種類の TOEIC 練習問題に出現したかという分布度 (range) の 2 つの指標を用いた。2 種類の指標の指標値上位の語群から、「TOEIC 語彙 1」は高校 1・2 年生の学校英語教科書に出現する語を中心に選定し、「TOEIC 語彙 2」は高校 3 年生の教科書にも使用されている語を主に選定した。選定方法の詳細は中條 (2003)¹⁰⁾を参照されたい。

本研究で作成したソフトウェアに使用した中級レベル学習者向け (大学院生用および CALL 授業の継続受講者用) の語彙 240 語を選定する方法を次に述べる。まず、元の TOEIC 語彙リスト 5193 語からすでに「TOEIC 語彙 1, 2」で選定済みの 400 語を除いた。次に残りの 4793 語から高等学校教科書 2 シリーズ (*Unicorn I, Unicorn II, Unicorn Reading*¹¹⁾、および *Powwow I, Powwow II, Powwow Reading*¹²⁾) の語彙と、さらに「TOEIC 語彙 1, 2」と併用する CALL リスニング教材の *First Listening*¹³⁾ および *Introduction to College Life*¹⁴⁾ の出現語彙を除いた。最終的に残った 2708 語から「出現頻度が高く、分布度が広いこと」と「ビジネスと日常コミュニケーションの頻出トピックに含まれること」を優先基準とし、さらに学習の必要性、容易性も考慮して「TOEIC 語彙 3」の 240 語を選定した。

3.1.3 トピック別分類

望月他 (2003) によると、「同じトピックの単語をまとめて学習することにより、語連想によるネットワークの構築がより容易になる¹⁵⁾」ので、単語を記憶しやすくなるといわれている。実際に「TOEIC 語彙 1, 2」を使用した学習者も「単語が分類されているから覚えやすい」という感想を述べている。そこで中級用学習語彙「TOEIC 語彙 3」として選定した 240 語を、表 2 に示した「ビジネス」「オフィス」「会議」等の 12 項目のビジネス・コミュニケーションや日常生活に頻出するトピック別に分類した。分類に際しては、コンコーダンサー (用例検索ソフト) WordSmith¹⁶⁾ を使用して、TOEIC データベースの中での該当語の意味を確認し、当該トピックに含まれる意味で使われているかどうかを検討しながら、各トピック

表 2 中級用「TOEIC 語彙 3」のトピックと語の例

Unit	トピック	語の例
Unit 1	ビジネス(1)	multinational, conduct, enterprise, merger
Unit 2	ビジネス(2)	innovative, comply, impact, output, capacity
Unit 3	オフィス(1)	assistance, advise, authorize, notify, consult
Unit 4	オフィス(2)	interoffice, memorandum, summary, relevant
Unit 5	会議	agenda, coordinator, chairperson, commission
Unit 6	人事(1)	chairman, oversee, evaluate, evaluation
Unit 7	人事(2)	recruitment, reference, restriction, qualified
Unit 8	マネー	double, withdraw, transaction, long-term
Unit 9	旅行	frequent, traveler, depart, attendant, fasten
Unit 10	日常生活	residence, residential, permanent, lease
Unit 11	ショッピング	total, retail, outlet, warehouse, grocery
Unit 12	交通手段	commuter, surcharge, auto, motor, garage

別に分類し、最後に日本語訳を付けた。

3.1.4 用例の作成

「語」のみを単独に覚える学習では実際のコミュニケーションにおけるスピードやノイズに対応できないため、単語をより大きな単位であるフレーズやセンテンスなどの文脈の中で提示して指導する必要がある。そこで、選定語彙 240 語の各語について、中級レベルの学習者に適切な学習語彙を含む用例 (フレーズ) を 2 例ずつ計 480 種作成し、日本語訳を付した。その際、用例中の使用語が学習語 (目標語) より難易度の高い語にならないこと、また、用例の長さを 2~5 語以内とし、学習者の負担が過大にならないよう留意した。用例は英語母語話者が作成・校正を行なった。

本研究で使用した TOEIC データベースは約 10 万語という小規模なものであったため、用例作成の際には *TIME ALMANAC*¹⁷⁾ (*TIME* 5 年分の記事データベース) も参照した¹⁸⁾。

Appendix に中級用「TOEIC 語彙 3」の 240 語とその用例 480 種を付した。

3.1.5 例文の作成

中級用「TOEIC 語彙 3」には、「TOEIC 語彙 1, 2」の 5 つの学習ステップに、新たに 6 番目の学習ステップ「例文による学習」を加えた。ステップ 6 に使用する例文 240 文は、TOEIC データベース、および *TIME ALMANAC* をコンコーダンサー TEXTANA²⁰⁾ で検索、参照しながら母語話者が作成した。例文の日本語訳は 3 人の日本人英語教師が作成・検討した。

3.2 音声・画像情報の収集と編集

3.2.1 音声の収集と編集

リスニングの領域では 80 年代以降 ‘authentic’ という用語が注目されている。‘authentic’ は「外国人のために用意されたものでない real language」²¹⁾ の意味で用いられる。社会のニーズに対応できるコミュニケーション能

力養成には、音声英語の特徴である、弱形、音声の同化、ストレス、リズムなどの理解は欠かせないため、‘authenticity’ (真正性)²²⁾は音声教材の作成の際に重要なキーワードの1つと言ってよい。

本研究においては、学習者のレベルを念頭におきながらもできるだけ自然な英語を提供することで‘authenticity’ (真正性)²³⁾を高めるように努力した。音声の発話者は「TOEIC 語彙1・2」²⁴⁾に引き続き、サンドラ・リシュマン氏に依頼し、ビジネス・コミュニケーションにふさわしい生き生きとした声で自然なリズムの発話による音声を取録した²⁴⁾。なお、録音には防音設備を備えた千葉大学教育学部録音室を使用させていただき、衣服の擦れる音や椅子の軋みなど微細な雑音にも注意を払って不自然なノイズの軽減に努めた。

取録した音声は録音ソフトのTotalRecorder²⁶⁾を使用し、音質を44.1 KHz, 16ビット、モノラルの形式に設定し、WAVE形式の音声ファイルとして保存した。次に、音声編集ソフトのGoldWave²⁷⁾を使用し、取り込んだ音声ファイルから単語単位、用例単位に必要な部分を切り出して個別の音声ファイルとして保存した。音声編集の詳細は中條他 (2002)²⁸⁾を参照されたい。

3.2.2 画像の収集と編集

学習者は高等学校以前の教育において、TOEIC 語彙3で学習する語彙の背景にある英語圏の日常生活やビジネス・コミュニケーションにほとんど親しんでいない。背景知識によるトップダウン情報処理は語彙学習を容易にするために欠かせない。そのため、背景知識を供給する1つの手段として、画像を各ユニットの導入画面に使用した。

画像を使用する利点は、1) まず、視覚的な楽しさを与えて、必ずしも容易でない語彙学習を興味深くする、2) 12のトピックを学習者がイメージしやすいように支援する、そして、3) ‘A picture is worth a thousand words.’と言われるように、1枚の画像は選定語彙の背景に流れるコンセプトの理解を助け、そのコンセプトに沿って単語のネットワークを構築しやすいようにすることである。実際には1枚の画像だけで各ユニットのコンセプト全体を説明することは難しいので、ソフトウェアでは画像とともに1パラグラフの日本語による説明を付けている。

画像の撮影はコネチカット州グリニッチの駅や銀行等の施設、および、ニューヨーク州マンハッタンにある日系企業と現地の中規模の広告会社を訪問して行なった。写真はJPG形式で保存し、サイズと色を調整してソフトウェアに適用可能な形に加工した。画像編集の詳細は中條他 (2002)²⁹⁾を参照されたい。

3.3 選定語彙の指導法

教育効果を高めるには効率の高い選定語彙とともに、高い教育効果が報告されている語彙指導法を採用する必要がある。「TOEIC 語彙1, 2」は単語の保持率が極めて高い竹蓋 (1999)³⁰⁾の「総合型」語彙学習システムをめざしている。これまでにその学習ステップは「英語の苦手意識が強い」³¹⁾本学の学習者のニーズや習熟度レベルに合わせて大幅に変更されてきた。「TOEIC 語彙3」においては「TOEIC 語彙1, 2」にも使用され、学習者のフィードバックからも効果的であることが確認されている³²⁾1番目～5番目の学習ステップをそのまま用いる。さらに、中級レベルの学習者 (TOEICスコア400～500点)を対象にした変更点として、Unit 1からUnit 12の12のトピック (図3)の学習に際し、6番目の学習ステップ「例文による学習」を加え (図4)、英文の空欄に学習目標語 (target word) をword bankから選んで入力するタスクを取り入れた (図5, 6)。このように学習ステップを増やしたことにより、これまでの5ステップ学習よりも繰り返しの回数が増え、さらなる強固な記憶の定着をめざすことができると考えられる。

今回加えたステップ6の空所補充のタスクを遂行する

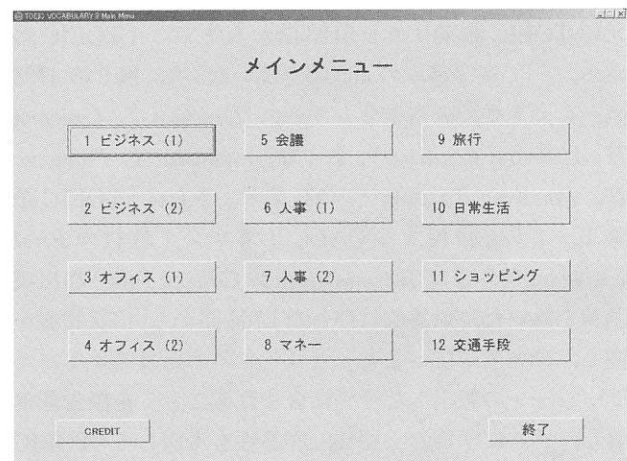


図3 TOEIC 語彙3の「メインメニュー」

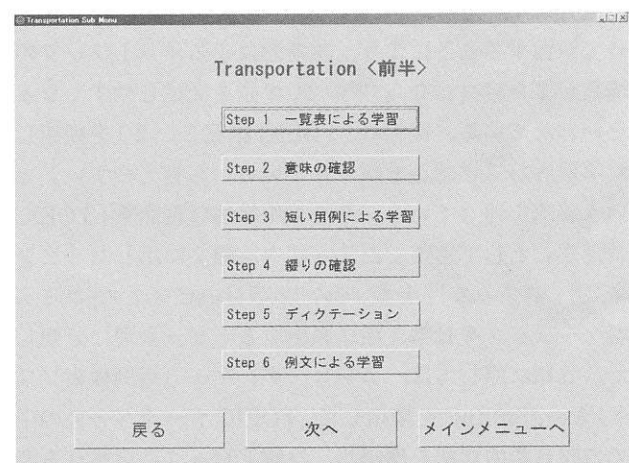


図4 TOEIC 語彙3の学習ステップ

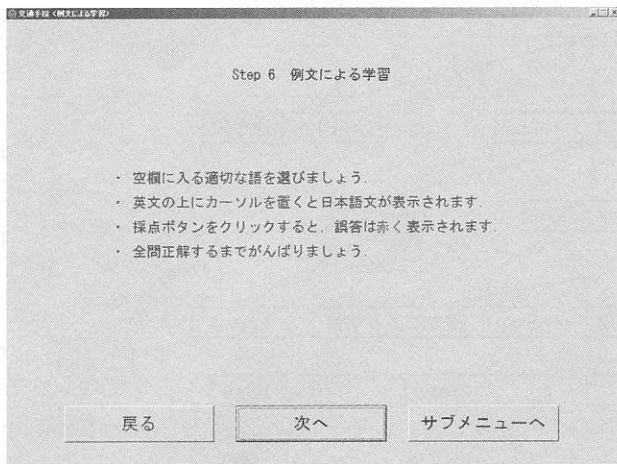


図5 学習ステップ6「例文による学習」の説明

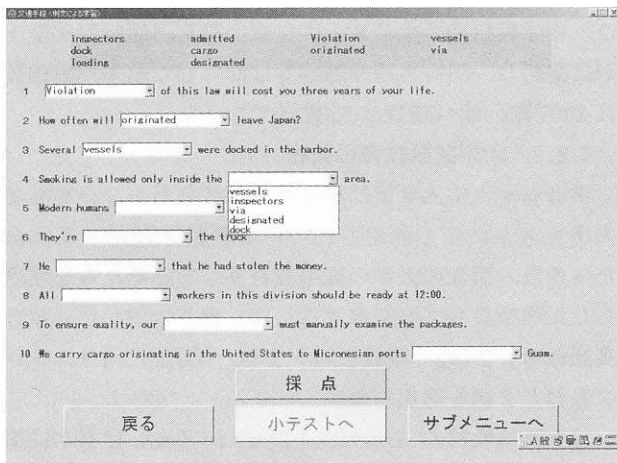


図6 学習ステップ6「例文による学習」

ために、学習者は正解の候補と考える学習語が初めて見る英文の文脈に合致するかどうかを検討する必要がある。その際に、学習語どうしを比較したり、文全体の意味を考える過程において、必然的により深い情報処理がともなわれるため、語の記憶がいっそう促進されることが期待できる。ただ、学習負荷があまり過大にならないようにヒント情報として word bank を付加した。

3.4 ソフトウェア作成

3.1と3.2で選定、作成、収集、編集したテキスト、音声、画像のメディア情報を3.3で述べた指導法にもとづいて適切な種類、大きさ、位置、タイミングで提示できるよう、プログラミング言語の Visual Basic を使用してソフトウェア化した。以下にその過程を略述した。本ソフトウェアの特長である、「導入画面」、「単語のランダム表示化」、「ディクテーション」、「確認クイズ」等については中條他(2002, 2003)³³⁾³⁴⁾に詳述しているので説明を省いた。

3.4.1 ウィンドウの設計³⁵⁾

ウィンドウの設計に際しては、本ソフトウェアで採用した語彙指導法を効果的に実践できるように、操作ボタン、テキスト、画像の「大きさ、量、配置」を「見やす

く」、「わかりやすく」設計した。ソフトウェア全体の容量を縮小するため同形式のウィンドウを重複使用し、全ウィンドウ数を21枚にした。実際に作成したウィンドウ画面は以下の通りである。

メインメニュー、タイトル、クレジット、導入、サブメニュー、各ステップの説明(×6ステップ)、各ステップの学習(×6ステップ)、パスワード、QUIZ説明、QUIZ学習、採点

3.4.2 コード(プログラム)の記述

音声の再生、ウィンドウの切替、文字の表示等を制御するために個々のウィンドウに必要なコードを記述した。今回、テキスト(単語、用例、例文)と画像情報をファイルから読み込む形式にすることによって、コードの記述量を大幅に削減することが可能になった。ソフトウェアの容量は95MBである。また、メディア情報の表示をファイル指定の読み込み形式にしたため、コード内組み込みと比較して教材内容の変更が容易になった。

3.4.3 ウィンドウの連結

最終段階として、個々のウィンドウを統合して一つの教材として実行するため、図7のようにウィンドウの連結、および、コンパイルによって実行ファイルを作成し、ソフトウェアを動作可能にした。最後に、デバッグ作業を行なってソフトウェアのバグ、誤字脱字、レイアウトの不具合等を点検し、問題点を修正してソフトウェアが完成した。

4. 「TOEIC 語彙 1, 2, 3」の教育効果の推定

本節では、通常の大学英語教科書と併用した場合、選定した「TOEIC 語彙 1, 2, 3」の語彙とその用例の学習効果がどの程度期待できるかを、語彙効率の観点から試算した。なお、「TOEIC 語彙 1, 2, 3」はCALL用CD-ROM教材として利用するだけでなく、単語と用例を録音した音声CDも作成しているので普通教室の指導においても教材として使用可能である。

4.1 語彙の付随的学習と直接的学習

語彙学習には、リーディングやリスニングを行ないながら文脈から意味を推測することによって語彙を学習する付随的学習/偶発的学習(incidental learning)と語彙学習を直接的な目標として学習する直接的学習/意図的学習(direct learning/intentional learning)がある³⁵⁾³⁶⁾。学習者はリーディングやリスニングの学習活動を通じても語彙を習得するが、その数は非常に限定されることから、付随的学習で語彙を増強するにはかなりの量のリーディングやリスニングを行わなければならないと報告されている³⁷⁾³⁸⁾。一方、限られた教育機会の中では、目的を限定した語彙を指導する直接的語彙学習が大きな効果をあげることが指摘されている³⁹⁾⁴⁰⁾⁴¹⁾。これら両者の語

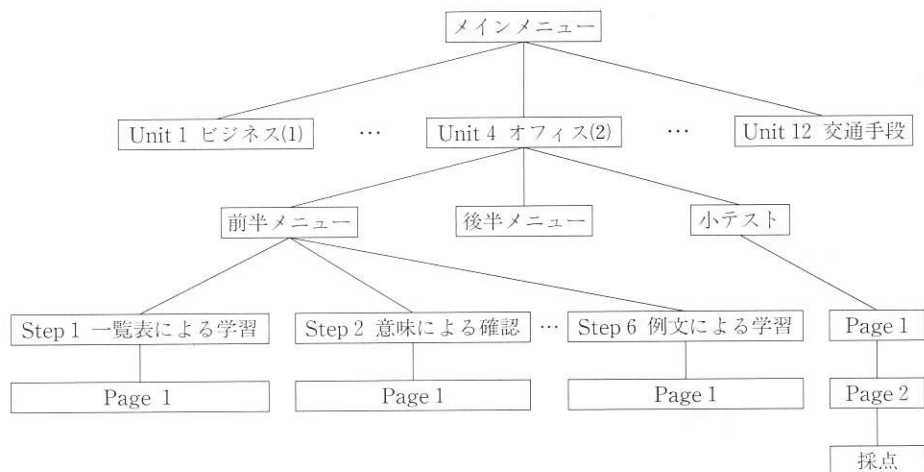


図7 TOEIC 語彙3 学習ソフトの構造

彙学習法は拮抗するものではなく、最近の語彙指導においては、相互補完的に両者の長所を生かして効果的な語彙指導を行なうことが提案されている⁴²⁾⁴³⁾⁴⁴⁾。そこで、本節では「TOEIC 語彙1, 2, 3」のような語彙教材による直接的語彙学習と、英語読解教材やCALL教材からの付随的語彙学習の両方を考慮し、大学一般教養課程での英語授業で学習する語彙の教育効果を実験的に調査することにした。

4.2 教育効果の推定に使用した教材

4.2.1 大学入学時の学習者の語彙レベルの推定

山内(1996)は、我が国で相当高いレベルと考えられる高校の生徒の卒業間際の語彙レベルを約2000語であったと報告している⁴⁵⁾。このような現状と、本稿の学習者の成績の実態から判断すると、理系で英語に対する苦手意識の強い英語補習・初級レベル学習者の大学入学時の語彙力は、現実的には1000語レベル(中学1年～3年の英語教科書に出現する語をすべて習得した場合の異語数に相当する)と想定することが妥当と考えられる。

学習済みと推定される具体的な語彙の例を得るために、まず、『教科書レポート』(2002)⁴⁶⁾を参照して、全国で採択部数の高い中学教科書である *New Horizon 1, 2, 3* (2000)⁴⁷⁾ を選択した。その英語教科書シリーズを学習することによって習得できる語彙のリストを作成し、これを本稿の学習者の大学入学時の語彙レベルと仮定し

た。中学教科書語彙リストの作成に際し、屈折形を基本形に集約し、固有名詞や数詞等は除外した結果、異語数は1001語、延べ語数は7128語になった。

4.2.2 大学英語教育用教材

学習者が大学入学後に会う可能性のある、一般教養のテキストに広く利用されている教材を選定するにあたっては、複数の大学の採用教材リストとそれらを使用した指導教員の感想を参考にして、表3に示した「総合英語教材」2種、「講読教材」2種、「CALL用リスニング教材」2種を選択した。

総合英語教材の *American Ideas in Japan* は日本に進出した外国企業の逸話を題材としたもので前期・後期を通して1年間で使用される。*Wonderful USA* は米国5大都市の歴史と文化を美しい写真と共に学べるビデオ付きのテキストで通期使用の教材である。

講読教材はいずれも半期使用のものである。*The Magic of Love* は心温まる話をまとめた『こころのチキンスープ』シリーズの1冊である。*My Dog Skip* はWillie Morrisの自伝的小説であり、少年が犬のスキップと交流しながら成長していく物語である。

CALL教材には、2000年より本学部で使用している千葉大学開発の2種のCD-ROM教材 *First Listening* と *Introduction to College Life* を選択した。「苦手意識が強い学習者にはCALLが補完的に働くことが示唆さ

表3 調査した大学英語教育用教材

種別	タイトル	著者	出版社	異語数	延べ語数
通期(2単位)用 総合英語教材	<i>American Ideas in Japan</i> (2000)	武末義信 他	成美堂	1388	9058
	<i>Wonderful USA</i> (2000)	Timothy Kiggell	Macmillan	1091	6322
半期(1単位)用 講読教材	<i>The Magic of Love</i> (1997)	Jack Canfield et al.	南雲堂	1784	12347
	<i>My Dog Skip</i> (2000)	Willie Morris	南雲堂	1618	17031
半期(1単位)用 CALL教材	<i>First Listening</i> (2001)	竹蓋幸生(監修)	千葉大学	807	3699
	<i>Introduction to Colledge Life</i> (2002)	竹蓋幸生(監修)	千葉大学	590	2766

表4 単位数と学習教材の組合せ

①	前提として、大学入学時の語彙量を中学教科書を完全に習得したと仮定した場合(1001語)
②	①に加え、大学1, 2年で4単位分の大学英語教育用教材を学習した場合
③	②に加え、「TOEIC語彙1, 2, 3」を併用して学習した場合
④	①に加え、大学1, 2年で8単位分の大学英語教育用教材を学習した場合
⑤	④に加え、「TOEIC語彙1, 2, 3」を併用して学習した場合

れている]48)という報告にあるように、英語に苦手意識を持って大学に入ってくる学生に49)CALL授業は好評である。

以上、3種類の総合英語教材、講読教材、CALL教材の英文を、スキャナーを使用して入力し、それぞれの語彙リストを作成した。

4.3 大学英語教育用教材の教育効果の推定結果

4.3.1 実用的な語彙力の目安

どれくらいの語彙を知っていれば目的とする言語材料をどの程度読めるのか、聞けるのかという実用性の目安に関して、Laufer(1989; 1992)⁵⁰⁾⁵¹⁾は内容理解には未知語が20語に1語、すなわち英文の使用語彙総数の95%以上をカバーする語彙数が最低限必要であることを明らかにした。現在、この95%カバー率(既知語の割合)を支持する研究者の意見が主流である⁵²⁾⁵³⁾⁵⁴⁾。本稿でもこの95%カバー率を実用性の基準と見なすことにする。次の式を用いると、カバー率を利用してその値から未知語に遭遇する割合を推定できる。すなわち、未知語に遭遇する割合=100/(100-カバー率)となる。従って、カバー率95%とは20語に1語未知語に遭遇する割合となる。

4.3.2 5段階の学習教材

大学英語教育用教材の教育効果を語彙面から推定するため、ターゲットとする目標言語資料には、「客観的に英語力を測る物差しとして幅広く定着しつつある」⁵⁵⁾TOEICの第2回公開テスト問題(異語数1285語、延べ語数6614語)⁵⁶⁾を用いた。前提とする学習前の語彙レベルには、学習者の英語力の実態に即して4.3.1で述べた中学教科書語彙習得レベル(表4の①)を仮定した。その前提に立った上で、現在の一般的な大学1, 2年生の一般教養課程での平均的な単位数4単位(表4の②)、あるいは8単位(表4の④)のそれぞれの場合に使用する英語教材に出現する語彙をすべて習得した場合に、TOEICテストの使用語彙総数のうち何%が既知語(学習済みの語)となるかを試算した。その際、大学英語教育用教材に「TOEIC語彙1, 2, 3」を併用して学習した場合(4単位分の場合は表4の③、8単位分の場合は表4の⑤)にどの程度語彙効率が向上するのかも推定した。

4.3.3 大学1, 2年次の英語単位数合計が4単位の場合

表4に示した各段階において、既知語の割合がどのように増加していくかを推定した結果を、図8に示した。中学校教科書の学習語彙をすべて習得した学習者が、大学1年生の前期・後期で計2単位分のCALLリスニング教材2種を学習し、2年生では2単位分の総合英語教材に出現する語彙をすべて習得したと想定して、TOEIC第2回公開テスト問題を受験すると仮定する。図8の②に示したように、この場合、これらの合計4単位分の教材の学習では、TOEICテストの使用語彙総数のうち、既習となる語は89.6%にすぎない。

一方、図8の③のように、大学1, 2年生時の4単位分の英語教材と併用して「TOEIC語彙1, 2, 3」を学習すると仮定した場合、既知語の割合は89.6%から94.7%へ5.1ポイント上昇する。しかし、それでも英文の内容理解の閾値とされる95%には依然として到達しない。

4.3.4 大学1, 2年次の英語単位数合計が8単位の場合

大学1, 2年生時の英語授業が週1回の4単位でなく、週2回の8単位の場合(図8の④)を試算してみる。大学2年生終了時点までの教材に出現する語彙をすべて習得して、TOEIC第2回公開テスト問題を受験したと仮定する。テスト使用語彙総数のうち、既知語の割合は94.2%になる。図8の⑤に示すように、大学1, 2年生時に英語教育用教材と合わせて「TOEIC語彙1, 2, 3」を併用してすべて習得すると仮定した場合には96.9%へ上昇する。未知語に遭遇する割合は、「32語に1語」に

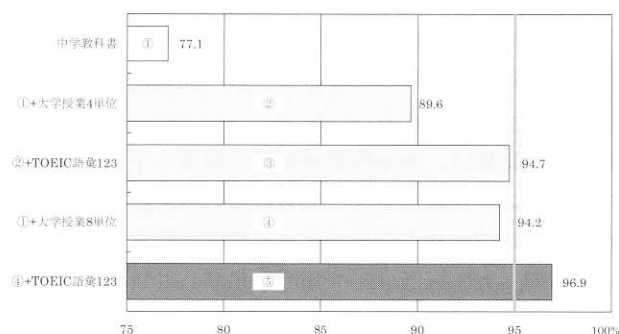


図8 「英語単位数」と「TOEIC語彙の追加学習」による既知語の割合の変化

まで改善され、ようやく内容理解の閾値を越えることができる。

4.3.5 大学英語教育用教材の教育効果

以上、語彙量から見た大学英語教育用教材の実用性の検討から言えることは次の4点である。

- 1) 大学1, 2年生時の英語単位が4単位の場合、学習のターゲットをTOEICテストに合わせ、副教材(TOEIC語彙1, 2, 3)を使って語彙の補充を行なったとしても、TOEICテストの英文の内容理解に必要な語彙レベルに到達することは難しい。
- 2) 大学1, 2年生時の英語単位が8単位の場合、副教材で語彙の補充をしなければ、TOEICテストの英文の内容理解に必要な語彙レベルに到達することは難しい。
- 3) 大学1, 2年生時の英語単位が8単位の場合、学習目標をTOEICテストに合わせ、「TOEIC語彙1, 2, 3」を他の英語教育用教材と併用した場合、TOEICテストの英文の内容理解に必要な語彙レベルに到達する可能性がある。
- 4) 以上の仮定は、学習教材に出現する語をすべてマスターしたと仮定した場合の試算である。従って、一般教養課程の英語指導においては、使用教材による付随的語彙学習で学べる語彙の定着をも意識した確実な指導が必要であることが分かる。

これまで実践的コミュニケーション能力の養成には語彙学習は重要であると指摘されながらも、その語彙効率については検討されてこなかった。本節は「どのような教材を使うと」「どのように語彙効率が向上していくか」ということを、実際の大学英語教育の現場で使われている英語教材、さらには独自開発した語彙学習用CALL教材を例にとって明らかにした。試算の結果、学習者のニーズ・興味・関心の高いTOEICテストを学習目標と設定した場合、大学英語教育用教材のみを使い、教養課程の2年間で計8単位分の学習を行なっても、実用レベルに達しないことが判明した。教養課程の英語で語彙力を実用レベルにまで引き上げるには、科学的手法によって選定された言語材料にもとづき、いわゆる直接的学習をさせるような語彙教材を作成し、偶発的学習が期待される英語教材と併用する必要があることも明らかになった。日本の大学英語教育における語彙学習の問題点と目標が明らかにされたと考える。

今回の試算は、英語教育用教材の語彙をすべて習得しているという仮定にもとづくものである。しかし、偶発的学習が期待される教材では、目標学習語彙が実際の授業で1回、あるいは2, 3回しか出現しないため、記憶にとどめることが難しいという事実もあり得る。従って、一般の英語教育用教材についても、語彙学習用CALL教材と同様に、意識的に語彙の定着を高めるような工夫が

必要となろうことも判明した。

5. まとめと今後の課題

本報告の前半は、学校英語では不足し、しかもTOEICスコアの向上に必須と言われるTOEIC語彙の習得に寄与する語彙学習用CALL教材「TOEIC語彙3」を独自開発した試作過程について述べた。後半ではその教育効果の可能性を、他の大学英語教育用教材との併用という教育現場の現実的状况を仮定して実験的に推定した結果について述べた。

今後は、これらの教材を実際の授業で使用して教育効果を測定する予定である。また、学習者の便宜と教師の負担を考慮して、本教材のネットワーク化、さらには、学習語彙のより高い定着をめざした、携帯電話利用の復習用教材の試作を検討している。

謝 辞

日本大学生産工学部におけるCALLの指導実践のために行なわれた本研究は次の方々のご厚意により可能となりました。教養・基礎科学系の諸先生方には、CALL授業の実践並びに教材の試作に対して、一貫してご理解とご協力をいただきました。音声の録音に協力して下さった文化外国語専門学校講師・NHKラジオ講座「英語リスニング入門」アシスタント Sandra Leishman氏、また、取材に協力して下さったKobe Steel USA Inc.の古瀬社長、Stanton Crenshaw CommunicationsのAlex Stanton, C. E. O.及び両社の社員の方々、Penny Pappas, Wendy Stanton, Shion Kato, Charles Prackler, シェーンランゲージサービス・派遣営業部部長 Jason Dominici氏の各氏にここに記して感謝の意を表します。

参考文献

- 1) 中條清美, 長谷川修治, 「時事英語の授業で用いられる英文素材の語彙レベル調査—BNC (British National Corpus)を基準にして—」, 『時事英語学研究』, 第42号, 2003, pp.51-62.
- 2) 竹蓋幸生, 中條清美, 「学習語彙の有効度」, 『言語行動の研究』, 第3号, 千葉大学英語学・言語行動研究会, 1993, pp.116-122.
- 3) 竹蓋幸生 (研究代表者), 「First Listening」 「Introduction to College Life」, 科学研究費特定領域研究(A)「英語CALL教材の高度化の研究」, 2001-2002.
- 4) 中條清美, 牛田貴啓, 山崎淳史, 福島昇, 須田理恵, 木内徹, Michael Genung, Bernard Perisse, 「ビジュ

- アルベリックによる TOEIC 用語彙力養成ソフトウェアの試作], 『日本大学生産工学部研究報告』, 第 35 卷, 2002, pp.11-23.
- 5) 中條清美, 山崎淳史, 牛田貴啓, 「ビジュアルベシックによる TOEIC 用語彙力養成ソフトウェアの試作 II」, 『日本大学生産工学部研究報告』, 第 36 卷, 2003, pp.43-53.
 - 6) 中條清美, 山崎淳史, 他, 前掲論文.
 - 7) 中條清美, 山崎淳史, 他, 前掲論文.
 - 8) 中條清美, 牛田貴啓, 他, 前掲論文.
 - 9) 中條清美, 山崎淳史, 他, 前掲論文.
 - 10) 中條清美, 「英語初級者向け「TOEIC 語彙 1, 2」の選定とその効果」, 『日本大学生産工学部研究報告』第 36 卷, 2003, pp.27-42.
 - 11) 末永國明 他, *Unicorn I, II, Reading*, 文英堂, 東京, 2000
 - 12) 末永國明 他, *Powwow I, II, Reading*, 文英堂, 東京, 2000
 - 13) 竹蓋幸生 (監修), 「First Listening」, 科学研究費特定領域研究(A)「英語 CALL 教材の高度化の研究」, 2001.
 - 14) 竹蓋幸生 (監修), 「Introduction to College Life」, 科学研究費特定領域研究(A)「英語 CALL 教材の高度化の研究」, 2002.
 - 15) 望月正道, 相澤一美, 投野由紀夫, 『英語語彙の指導マニュアル』, 大修館書店, 東京, 2003.
 - 16) WordSmith Tools, <http://www.lexically.net/wordsmith/>
 - 17) 1995 *TIME ALMANAC*, Compact Publishing, Inc.
 - 18) British National Corpus: <http://info.ox.ac.uk/bnc/index.html>
 - 19) Bank of English Corpus: http://titania.cobuild.collins.co.uk/boe_info.html
 - 20) 赤瀬川史朗, TXTANA Standard Edition 2.52, 2003: <http://www.biwa.ne.jp/~aka-san/>
 - 21) 安藤昭一 (編), 『英語教育現代キーワード事典』, 増進堂, 大阪, 1991.
 - 22) 米山朝二, 『英語教育指導法事典』, 研究社, 東京, 2003.
 - 23) 米山朝二, 前掲書.
 - 24) 中條清美, 牛田貴啓, 他, 前掲論文.
 - 25) 西垣知佳子, サンドラ・M・リシュマン, 『NHK ラジオ 英語リスニング入門』, 日本放送協会, 2003.
 - 26) Total Recorder: <http://www.highcriteria.com/>
 - 27) GoldWave: <http://www.goldwave.com/>
 - 28) 中條清美, 牛田貴啓, 他, 前掲論文.
 - 29) 中條清美, 牛田貴啓, 他, 前掲論文.
 - 30) 竹蓋順子, 「コミュニケーション能力の養成に寄与する語彙指導システム」, *Language Laboratory*, 第 36 号, 1999, pp.97-116.
 - 31) 中條清美, 内堀朝子, 「平成 15 年度プレースメントテスト分析結果資料」, 2003.
 - 32) 中條清美, 山崎淳史, 他, 前掲論文.
 - 33) 中條清美, 牛田貴啓, 他, 前掲論文.
 - 34) 中條清美, 山崎淳史, 他, 前掲論文.
 - 35) Nation, I. S. P., *Learning Vocabulary in Another Language*, Cambridge: Cambridge University Press, 2001.
 - 36) 望月他, 前掲書.
 - 37) Zahar, R., Cobb, T. and Spada, N., “Acquiring Vocabulary through Reading: Effects of Frequency and Contextual Richness,” *Canadian Modern Language Review*, 57, 2001, pp.541-572.
 - 38) 望月他, 前掲書.
 - 39) Nation, 前掲書.
 - 40) Chujo, K. & Genung M., “Vocabulary-level Assessment for ESP Texts Used in the Field of Industrial Technology,” *English Teaching*, 58, 3, Fall 2003, pp.259-274.
 - 41) Chujo, K. & Nishigaki, C., “Bridging the Vocabulary Gap: from EGP to EAP,” *JACET Bulletin*, No. 36, 2003, pp.73-84.
 - 42) 林洋和, 『英語の語彙指導』, 溪水社, 広島, 2002
 - 43) 望月他, 前掲書.
 - 44) Nation, 前掲書.
 - 45) 山内豊, 「学習者の語彙レベル判別テストの開発—語彙力と読解力の関係—」, 『関東甲信越英語教育学会研究紀要』, 10, 1996, pp.1-13.
 - 46) 出版労連, 『教科書レポート』, No. 46, 2002.
 - 47) 浅野博, 他, *New Horizon 1, 2, 3*, 東京書籍, 東京, 2000.
 - 48) 下山幸成, 磯田高道, 山森光陽, 「学習観が CALL 教室における英語学習の成果に及ぼす影響: クラスター分析を用いた学習者プロファイリング」, *JALT Journal*, 24, 2, 2002, pp.155-166.
 - 49) 中條清美, 内堀朝子, 前掲資料.
 - 50) Laufer, B., “What percentage of text lexis is essential for comprehension?” In C. Lauren and M. Nordman (Eds.) *Special language: from humans thinking to thinking machines*, Clevedon: Multilingual Matters, 1989, pp.316-323.
 - 51) Laufer, B., “How much lexis is necessary for reading comprehension?” In Arnaud and Bejoint (Eds.) *Vocabulary and Applied Linguistics*, London: Macmillan, 1992, pp.126-132.

- 52) Schmitt N. & McCarthy M., *Vocabulary, Description, Acquisition and Pedagogy*, Cambridge: Cambridge University Press, 1997.
- 53) Read, J. *Assessing Vocabulary*, Cambridge: Cambridge University Press, 2000.
- 54) Nation, 前掲書.
- 55) 川辺孝, 「TOEIC を中心にした大学英語教育」, LET 関東支部研究会, 実践報告資料, 2002/06/15, pp. 16-17.
- 56) 国際コミュニケーションズ, 『TOEIC テスト体験キット』, 全国大学生生活協同組合連合会, 東京, 1999.

注

注1) TOEIC は ETS (Educational Testing Service)

の登録商標です.

注2) 語彙効率は, 目標とする TOEIC 模擬テストの出現語彙に対する学習語彙の占有率で表される。

注3) 今後は British National Corpus¹⁸⁾や Bank of English¹⁹⁾等のコーパスも参照して, より適切な用例を作成したいと考える。

注4) リシュマン氏は『NHK ラジオ 英語リスニング入門』²⁵⁾のアシスタントとして教材制作に豊富な経験を持つ。

注5) 本稿における「ウィンドウ」は VBA (Visual Basic for Applications) の「ユーザフォーム」と同義に使用している。

(H 16.1.10 受理)

「TOEIC 語彙 3」 (page 1)

単語	意味		用例
ビジネス① (前半)			
multinational	多国籍の	a multinational corporation 多国籍企業	a multinational organization 多国籍組織
conduct	経営する, 行なう	conduct international business 国際的な事業を経営する	conduct an interview インタビューを行なう
enterprise	会社	launch a new enterprise 新しい会社を興す	a private enterprise 民間企業
merger	合併	the merger of two companies 2社の合併	merger agreements 合併契約書
establishment	設立, 施設	the establishment of a new company 新会社の設立	food establishments 飲食店
venture	冒険的事業	a joint venture 合弁事業	information ventures 情報関連ベンチャー事業
acquisition	企業買収	merger and acquisition 企業の合併買収 (M&A)	a business acquisition 企業買収
diversify	経営の多角化を図る	a diversified financial company 多角化した金融会社	diversify our business 経営を多角化する
trend	傾向, ずう勢	multinational trends in finance 財務における多国籍化傾向	current international trade trends 最新の国際貿易の傾向
implement	実行する	implement new marketing techniques 新しいマーケティング技術を実行する	implement a training program 訓練プログラムを実行する
ビジネス① (後半)			
alter	変える, 変更する	alter marketing strategies マーケティング戦略を変更する	alter serial numbers 通し番号を変更する
identify	明確にする	identify the need 必要性を明確にする	identify low-cost goods ローコストの品物を見つける
distribution	流通, 配送	a distribution system 流通機構	a distribution center 物流センター
competitor	競争相手	major competitors 主な競争相手	a competitor in business 商売敵
exceed	超える	the demand exceeds the supply 需要が供給を上回る	exceed twelve persons 12人を超える
domestic	国内の	domestic products 国産品	gross domestic product 国内総生産 (GDP)
formal	正式の, 格式の高い	a formal business place 公式のビジネスの場	formal attire 正装
overall	全体の	the overall cost of a project 事業の総経費	overall retail sales 総小売売上高
patent	特許	apply for a patent 特許を申請する	hold a patent 特許権をもつ
relatively	比較的	a relatively small amount of capital 比較的少ない資本	relatively recently 比較的最近になって
ビジネス② (前半)			
innovative	革新的な	innovative products 革新的な製品	an innovative advertising campaign 革新的な広告キャンペーン
comply	従う	comply with city regulations 市の規制に従う	comply with the safety code 安全規則に従う
impact	影響	a profound impact on business ビジネスへの重大な影響	environmental impact 環境への影響
output	生産量	the average daily output of cars 自動車の1日あたりの平均生産数	industrial output 産業の生産高
capacity	受容能力, 収容能力	at full capacity フル操業で	large cargo capacity 貨物積載能力 大きな
inadequate	不十分な	inadequate plant capacity 不十分なプラントの性能	inadequate electrical supplies 不十分な電力供給
breakdown	故障	machinery breakdowns 機械の故障	breakdown of trade barriers 貿易障壁の崩壊
garment	服	the garment industry 服飾業界	protective garments 防護服
architectural	建築学の	an architectural firm 建築設計事務所	architectural design 建築デザイン
contractor	請負業者	building contractors 建設請負業者	general contractors 一般請負業者 (ゼネコン)
ビジネス② (後半)			
telecommunications	遠距離通信	telecommunications networks 遠距離通信網	the telecommunications industry 遠距離通信産業
accordance	一致	in accordance with your instructions ご指示通り	in accordance with the law 法にかなって
up-to-date	最新式の	up-to-date information 最新情報	They are up-to-date in design. 彼らのデザインは最新だ,
recession	不況	be in a recession 不況の中にある	get over the recession 不況を克服する
bankruptcy	破産, 倒産	increasing numbers of bankruptcies 増加する倒産件数	file for bankruptcy 破産を申請する
reorganization	(会社の) 再建, 再編成	reorganization of the firm その会社の再建	reorganization of the storage system 保管システムの再編成
closure	閉鎖	the company's closure 会社の閉鎖	the closure of our overseas office 海外事務所の閉鎖
facilitate	容易にする	facilitate the removal of trade barriers 貿易障壁の除去を容易にする	facilitate the research 研究を容易にする
exclusive	独占的な	sign an exclusive contract with ~ と独占的に契約に署名する	exclusive privileges 特権
legal	法律上の, 弁護士	ask for legal advice 弁護士の助言を求める	legal protection 法律による保護
オフィス① (前半)			
assistance	援助	appreciate your assistance 援助を感謝する	give technical assistance to ~ に技術援助をする
advise	~するよう忠告する, 通知する	advise you not to send cash through the mail 郵便で現金を送らないよう忠告する	keep him advised of the change 彼に変化の状況を報告し続ける
authorize	(正式に) 認可する	authorize the payment of the money 金の支払いを正式に許可する	an authorized repair facility 認可された修理施設
notify	通知する	Please notify us in advance. 前もってお知らせください,	notify people of a staffing change 人員の交替を人々に知らせる
consult	意見を聞く, 参照する	consult with her boss 上司の意見を聞く	consult a computer terminal コンピュータ端末を見る
signature	サイン	a supervisor's signature 上司のサイン	I need your signature here. ここにサインしてください,
photocopy	コピー, コピーする	make some photocopies いくらかコピーする	some photocopying paper コピー用紙
copier	複写機	use a copier 複写機を使う	the cost of a copier 複写機のコスト
workstation	ワークステーション	a computer workstation コンピュータ・ワークステーション	replace a workstation ワークステーションを取り替える
format	フォーマットする, 体裁	This diskette is formatted. このフロッピーディスクはフォーマットされている,	the format of a catalog カタログの体裁

「TOEIC 語彙 3」 (page 2)

単語	意味		用例
オフィス(1) (後半)			
upgrade	改善する, グレードアップ	upgrade a computer system コンピュータシステムを改善する	a significant memory upgrade メモリの大きな改善
user	使用者	a user's personal identification number ユーザーの暗証番号	home users 個人の利用者
stack	積み上げる	The cards are stacked neatly. カードはきちんと積まれている。	stack the boxes against the wall 壁に沿って箱を積み重ねる
storage	保管 (スペース)	lack of storage space 収納スペースの不足	storage facilities 保管施設
cabinet	整理棚, 内閣	a file cabinet ファイルキャビネット	new cabinet ministers 新閣僚
folder	フォルダー	papers and folders 紙とフォルダー	His folder is missing. 彼のフォルダーが行方不明だ。
self-addressed	自分の宛名を記した	enclose a self-addressed envelope 住所を記した封筒を同封する	send a self-addressed envelope 住所を記した封筒を送る
vacate	立ち退く	vacate the office 事務所を立ち退く	vacate the room 部屋を空ける
comprehensive	包括的な	a comprehensive handbook 総合説明書	read a comprehensive case study 広範囲におたる事例研究を読む
previously	前もって, 前に	as previously planned 前もって計画されたとおり	previously mentioned conditions 既述の条件
オフィス(2) (前半)			
interoffice	社内の	interoffice mail 社内メール	send an interoffice memo 社内メモを送る
memorandum	覚書	a copy of the memorandum 覚書のコピー	in the memorandum dated March 3 3月3日付けのメモで
summary	要約	a summary of the report 報告の要約	a news summary ニュースの要約
relevant	関連した	relevant documents 関連文書	all relevant information 全関連情報
specifications	仕様書	specifications for the product その製品の仕様書	review the final specifications 最終の仕様書を見直す
requisition	請求, 要求	supply requisition form 補給品の請求書	requisition orders 調達命令書
deadline	締切り	meet the deadline 締切りを守る	a strict deadline 厳守すべき締切り
preliminary	予備の	a preliminary statement 予備報告書	a preliminary drawing 予備設計図
convert	に変える	convert financial data into charts and graphs 財務データを図表に変える	convert the land into a park 土地を公園に変える
compile	編集する, まとめる	compile financial statements 財務諸表を編集する	compile a list of customers 顧客リストを編集する
オフィス(2) (後半)			
inquiry	問い合わせ	a letter of inquiry 照会状	your inquiry regarding our product 当社の製品に関するお問い合わせ
prompt	即座の, 促す	Thank you for your prompt attention. 迅速な対応をありがとうございます	prompt a response from ~からの返答を促す
consideration	考慮, 配慮	thank you for the consideration ご配慮感謝します	under consideration 検討中で
inconvenience	不便	We apologize for the inconvenience. 不便をおかけしてすみません	cause a lot of inconvenience to him 彼にひどい迷惑をかける
acceptance	受諾, 引き受け	an acceptance letter 受諾の手紙	acceptance of the invitation 招待に応じること
sincerely	敬具	Sincerely yours, Brian Jones. 敬具, プライアン・ジョーンズ	Sincerely, Ryusuke Hayashida. 敬具, 林田隆介
specified	明記された, 特定の	specified address 明記された住所	be open at the times specified 特定の時間に開いている
complicated	複雑な	a long, complicated message 長い込み入ったメッセージ	a complicated process 複雑な過程
accurate	正確な, 精密な	accurate information 正確な情報	accurate to the tenth of a second 10分の1秒の精度を持った
appendix	付録	listed in Appendix A 付録Aにリストされている	Appendix A of this document この文書の付録A
会議 (後半)			
agenda	案件	meeting agenda 会議の案件	the first agenda item 第1の案件
coordinator	調整役	conference coordinator 会議の調整役	language training coordinator 語学トレーニング・コーディネーター
chairperson	議長, 会長	the committee chairperson 委員長	nominations for chairperson 議長に指名されること
commission	委員会, 歩合	price control commission 価格統制委員会	work on commission 歩合制で仕事をする
attendance	出席	be in attendance at the conference 会議に出席している	attendance certificate 出席証明書
participate	参加する	participate in a seminar セミナーに参加する	participate in a joint project 共同プロジェクトに参加する
assemble	集まる, 組み立てる	assemble in a conference room 会議室に集まる	assemble units ユニットを組み立てる
majority	大多数	the majority of participants 参加者の大半	the majority of blue-collar workers ブルーカラー労働者の大多数
reschedule	(予定を) 変更する	The conference has been rescheduled. 会議は変更された。	reschedule the meeting for May10 会議を5月10日に変更する
rearrange	予定を変更する, 位置を変える	rearrange a meeting 会合の予定を変更する	rearrange the display 陳列の位置を変える
会議 (後半)			
dispute	争議, 議論	serious disputes 深刻な議論	labor disputes 労働争議
reject	却下する, 断わる	reject the proposal 提案を却下する	reject an offer 申し出を断わる
lecture	講演	attend a lecture 講演に出席する	a slide lecture スライドを用いた講演
audiovisual	視聴覚の	audiovisual aids 視聴覚教材	audiovisual equipment 視聴覚機器
draft	草稿, ドラフト	a draft for a speech 演説の草稿	submit the draft document 文書の草稿を提出する
demonstration	実演, デモ	a demonstration of a product 製品の实演, デモ	organize a demonstration デモを組織する
description	説明, 記述	a description of your presentation あなたの発表の説明	a detailed description of the event そのできごとの詳細な記述
documentation	証拠資料, 文書	documentation of meetings 会議の資料	update this documentation この文書を改訂する
survey	調査, 調査する	the results of a recent survey 最近の調査の結果	survey the damage 被害を調査する
nationwide	全国的な	a nationwide public discussion program 全国的な公共討論番組	go nationwide 全国規模になる

単語	意味		用例
人事1) (前半)			
chairman	会長, 議長	chairman of the board 取締役会長	chairman of a big automobile company 大きな自動車会社の会長
oversee	監督する	oversee a company's hiring policies 会社の雇用方針を監督する	oversee a project プロジェクトを監督する
evaluate	判断する, 評価する	evaluate its strengths and weaknesses 長所と短所を評価する	evaluate a person by his appearance 人を外見で判断する
evaluation	評価	develop an evaluation criteria 評価基準を作成する	complete an evaluation form 評価用紙を記入する
accomplishment	業績	record of accomplishment 業績の記録	fine accomplishments すばらしい功績
achievement	業績, 達成	a significant achievement in the area of safety 安全面での大きな業績	Best Achievement in Directing アカデミー監督賞
congratulations	おめでとう	Congratulations on your success. ご成功おめでとうございます。	say congratulations to him 彼に祝辞を述べる
union	労働組合	union members 労働組合員	union representatives 組合代表
spokesperson	(組織を代表して) 発表する人	a union spokesperson 組合のスポークスパーソン (広報担当)	a spokesperson for the company その会社のスポークスパーソン (広報担当)
negotiate	交渉する	negotiate with the employers 経営者側と交渉する	negotiate new contracts 新しい契約を交渉して結ぶ
人事1) (後半)			
wage	賃金	get higher wages より高い賃金を得る	wages of hotel workers ホテル従業員の賃金
hike	値上げ	wage hike 賃金の引き上げ	tax hike 税金の引き上げ
compensation	給与, 補償金	new employee compensation packages 新しい従業員給与体系	competitive compensation 他社に負けない給与
eligible	資格がある	be eligible for a bonus ボーナスをもらう資格がある	be eligible to participate in the program そのプログラムに参加する資格がある
lounge	談話室	employee lounge 従業員談話室	new lounge furniture 談話室の新しい家具
retirement	退職, 退職者の	take early retirement 早期退職をする	retirement plan 定年後の年金制度
resign	辞職する	Jim resigned this morning. ジムは今朝辞職した。	resign from the post その職を辞職する
eliminate	除く, 削除する	eliminate some of the temporary positions 臨時職を排除する	eliminate risk 危険を取り除く
injury	負傷	job-related injuries 仕事関連の負傷	prevent injuries ケガを防ぐ
ensure	保証する	ensure the safety of our employees 従業員の安全を保証する	ensure our mutual success 相互の成功を保証する
人事2) (前半)			
recruitment	新規採用	recruitment of new employees 新入社員の募集	personnel recruitment 人員補充
reference	照会, 参考	a letter of reference 人物照会状	a reference number 照会番号
recommendation	推薦, 勧告	a letter of recommendation 推薦状	the recommendations of the committee 委員会の勧告
restriction	制限	age restriction 年齢制限	without restrictions 無制限に
qualified	適任の	be qualified for the position その職に適任である	a qualified accountant 公認会計士
specialist	専門家	computer specialists コンピュータの専門家	care by specialists 専門家による介護
analyst	アナリスト, (経済などの) 分析家	a marketing analyst マーケティング・アナリスト	an energy analyst エネルギー問題アナリスト
spouse	配偶者	employee and spouse 従業員と配偶者	spouse's name 配偶者の名前
orientation	入門指導	an orientation program 入門指導プログラム	professional orientation 職業指導
occupational	職業に関する	occupational categories 職業区分	an occupational hazard その職業特有の危険
人事2) (後半)			
assign	配属する, 割り当てる	be assigned to the computer section コンピュータ部門に配属される	assign him the task 彼にその仕事を割り当てる
bookkeeping	簿記	the bookkeeping department 経理部	advanced bookkeeping skills 上級簿記の技能
administration	総務, 経営	the administration department 総務部	experience in administration 総務の経験
appoint	任命する	appoint her as their new manager 彼女を新しい部長に任命する	appoint a spokesman 広報担当を任命する
section	課, 部門	section chief 課長	the marketing section マーケティング部門
assignment	任務, 割り当て	Mr. Tanaka's most recent assignment 田中氏の最も最近の任務	seat assignment 座席の割り当て
duty	職務, 関税, 義務	be on duty 勤務中で	customs duties 関税
considerable	かなりの	a considerable number of employees かなりの数の従業員	a considerable challenge かなりの試験
shift	交代勤務, 変化	night shift 夜勤	unexpected economic shift 予期せぬ経済の変化
relocate	移転する	relocate him to Paris 彼をパリに転任させる	The company relocated in the suburbs. 会社は郊外に移転した。
マネー (前半)			
double	2倍にする	double my income 収入を増やす	double the number of part-time workers パートの数を2倍にする
withdraw	引き出す	withdraw money from my account 口座から金を引き出す	withdraw all of my savings 貯金全額を引き出す
transaction	取引, 預金口座取引状況	banking transactions 銀行取引	Internet transactions インターネット取引
long-term	長期の	long-term interest rates 長期の利率	long-term leases 長期の賃貸契約
compound	複利計算する	compound interest 複利	interest is compounded annually 利率は年利で複利計算される
accumulation	蓄積	the accumulation of money 金をためること	inventory accumulation 在庫の蓄積
paycheck	給料 (小切手)	issue paychecks 給料を支給する	deduct from the next paycheck 次の給料から差し引く
reduction	縮小, 減少	reduction in salaries and benefits 給料と諸手当の減少	make reductions 値引きする
payable	支払われる, 支払うべき	a check payable to ABC Co. ABC 会社に支払われる小切手	accounts payable 支払うべき勘定
incentive	優遇策, 励みになる, 動機づけ	tax incentives 税の優遇措置	incentive bonus plan 報奨ボーナスプラン

単語	意味		用例
マネー (後半)			
taxable	課税対象となる	taxable income 課税対象となる収入	Housing allowance is taxable. 住宅手当は課税対象となる。
penalty	違約金	charge a penalty 違約金を課す	refund penalty 違約金を払い戻す
commitment	支払い, 用事	have a financial commitment for our house 家の支払い (ローン)がある	busy with work and other commitments 仕事とその他の用事で忙しい
maturity	満期	the maturity date 満期日	reach maturity 満期になる
insure	保険をかける, 保証する	The building was not insured. その建物には保険がかけられていなかった。	Are you insured? 保険に入ってますか?
carrier	保険会社, 運ぶ人	insurance carrier 保険会社	a mail carrier 郵便配達人
renewal	更新	renewal payment 更新費用	renewal of the contract 契約の更新
revenue	(国, 地方自治体の) 収入	tax revenue 税収	revenue and expenditure 歳入歳出
fiscal	会計の, 財政の	the next fiscal year 次の会計年度	fiscal policy 財政政策
incur	(負債を) 負う, こうむる	incur debts 負債を負う	bad loans incurred by the banks 銀行が抱えている不良債権
旅行 (前半)			
frequent	頻繁な	frequent flier 飛行機を頻繁に使う人	frequent overseas travel 頻繁な海外旅行
traveler	旅行者	a traveler's check 旅行者用小切手 (トラベラーズチェック)	frequent travelers 頻繁に旅行する人
depart	出発する	departing passenger 出発旅客	depart from the station 駅を出発する
attendant	係員	a flight attendant 客室乗務員	a parking lot attendant 駐車場の係員
fasten	締める	fasten my seat belt シートベルトを締める	fasten a strap around a crate 木箱のまわりに革ひもをかける
anticipate	予期する	our anticipated flying time 当機の予定飛行時間	anticipate the worst 最悪の事態を覚悟する
itinerary	旅行日程	a travel itinerary 旅行日程	an itinerary for her trip 彼女の旅行日程
cancellation	取り消し	a cancellation number 取り消し番号	a 30-day cancellation notice 30 日前の取り消し通知
option	選択の余地	options in travel planning 旅行計画におけるオプション	the best option 最良の選択
mechanical	機械の	mechanical trouble 機械の不調	mechanical problems 機械の問題
旅行 (後半)			
round-trip	往復の	a round-trip ticket 往復切符	round trip fare to Rome ローマまでの往復運賃
accommodation	宿泊設備	hotel accommodations ホテルの宿泊サービス	sleeping accommodations 宿泊設備
overnight	一泊の, 夜行の	an overnight stay 一泊滞在	an overnight train journey 夜行列車の旅
comfort	快適さ	all the comforts of home 自宅の快適さ	comfort level 快適さの度合い
allowance	許容量, 手当	luggage allowance 手荷物の許容量	housing allowance 住宅手当
entry	入国, 入場	date of entry 入国日	entry to this building この建物への入場
declare	申告する, 宣言する	Do you have anything to declare? 何か申告するものがありますか。	A snow emergency is declared. 積雪警報が宣言された。
alternative	選択肢, 代替の	transportation alternatives 交通機関の選択肢	alternative methods 代わりの方法
reimburse	払い戻す	reimburse you the cost of your journey 旅費を払い戻す	reimburse for lost baggage 紛失荷物を弁償する
complimentary	無料の	a complimentary dinner for two 2人分の招待ディナー	one thousand dollars of complimentary life insurance 1,000 ドルの無料生命保険
日常生活 (前半)			
residence	居住, 大使館	proof of residence 居住証明書	ambassador's residence 大使館
residential	住宅地域の	residential areas 住宅地域	residential streets 住宅地域の道路
permanent	永遠の	permanent address 永住地	permanent residents 永住市民権を得た者
lease	賃貸契約	sign a new lease 賃貸契約にサインする	extend the lease 賃貸契約を延長する
tenant	間借り人	a new tenant of the apartment 新しくアパートを借りた住人	The tenant signed an agreement. 借家人は契約にサインした。
occupant	住人, 乗っている人	inform occupants of upcoming inspections 住人に来るべき検査を知らせる	protection to the front occupants 前の座席に乗っている人の保護
urban	都市の	urban population 都市人口	urban architecture 都市建築
institution	公共機関	medical institutions 医療機関	academic institutions 教育機関 (大学)
municipal	市の	the municipal library 市立図書館	the municipal government 地方自治体
township	町区	representatives of Greenwich Township グリニッチ町の代表者	township streets 町道
日常生活 (後半)			
landfill	ごみ埋立地	city landfill 市のゴミ処分場	use the landfill ゴミ処分場を使う
removal	除去	snow removal 除雪	removal charge 撤去費用
overdue	期限が過ぎた	a fine for overdue books 延滞図書料	overdue accounts 期限が過ぎた勘定
surgical	手術の, 外科の	surgical expenses 手術費用	surgical instruments 外科用具
periodic	定期的な	undergo periodic checks 定期的な検査を行なう	periodic eye examinations 定期的な眼の検査
physician	医者, 内科医	a physician's assistant 医師助手	a sports team physician スポーツチーム医師
pharmacy	薬局	a pharmacy on this corner 角にある薬局	a pharmacy nearby 近くの薬局
medication	薬	Take pain medication. 鎮痛剤を飲みなさい。	prescription for medications 薬の処方箋
tablet	錠剤	take two vitamin tablets a day 1日に2錠ビタミン剤を飲む	the aspirin dose of two tablets 1回2錠のアスピリン服用
fitness	健康	a fitness center ファイトネスセンター	a fitness club ファイトネスクラブ

単語	意味		用例
ショッピング (前半)			
total	合計の, 合計	total price 合計金額	The total comes to \$20. 合計 20 ドルになります。
retail	小売の	a discount retail chain 安売り小売店チェーン	retail sales 小売売上高
outlet	小売店, コンセント	a retail outlet 小売店	an electrical outlet 電気のコネクト
warehouse	倉庫, 大型小売店	check warehouse inventory 倉庫の在庫を調べる	a warehouse club (会員制の) 大型小売店
grocery	食料品店, 食料品	a grocery store 日曜雑貨・食料品店	two bags of groceries 2袋分の食料雑貨品
reasonable	適切な	at a reasonable price 手頃な価格で	a reasonable suggestion 道理にかなった提案
inexpensive	費用がかからない	It's inexpensive. 値段が安い。	inexpensive food 安い食べ物
catalog	カタログ	a mail-order catalog 通販カタログ	our new catalog わが社の新カタログ
pamphlet	パンフレット	send out a pamphlet パンフレットを送る	distribute pamphlets パンフレットを配る
certificate	商品券, 証明書	a gift certificate 商品券	a certificate of origin 原産地証明書
ショッピング (後半)			
voucher	引換券	luncheon vouchers 昼食券	meal vouchers 食券
coupon	割引券, 引換券	a discount coupon 割引クーポン	a coupon for the salad bar サラダバーの割引券
retain	保持する	retain the receipt 領収書を保持する	retain a special interest in history 歴史に特別な興味を持ち続ける
defect	欠陥	small defects 少し欠陥のある品	manufacturing defects 製造上の欠陥
subscribe	定期購読する	subscribe to TIME タイムを定期購読する	Subscribe now and get \$10 off! 今定期購読すれば 10 ドル割引です!
subscriber	加入者, 予約購入者	newspaper subscribers 新聞定期購読者	subscribers save \$10 with this offer 定期購読者は今回のご提供で 10 ドル節約できます
fabric	布	a fabric store 布地販売店	striped fabric 縞模様の布
leather	皮製の	a leather coat 皮のコート	leather furniture 皮革家具
priority	優先	priority customers 優先顧客	give first priority 最優先する
privilege	特権, 特別扱い	the exchange privilege 交換できる特典	privileges to members 会員の特権
交通手段 (前半)			
commuter	通勤者	a commuter train 通勤列車	a commuter ticket 定期券
surcharge	追加料金	surcharge on taxi fares at night タクシー料金は夜は 20%割増	apply a surcharge 追加料金を課す
auto	自動車の	auto sales 車の販売	an auto dealer カーディーラー
motor	動力車	motor vehicles 自動車	motor oil モーターオイル
garage	車庫, 修理工場	a parking garage (屋内) 駐車場	Sam's garage サムの修理工場
locate	位置する	be located near museums 博物館の近くに位置する	be located on Central Avenue セントラルアベニューにある
rush	混雑時, ~を急がせる	rush hour traffic 混雑時の交通	rush an order 注文を急がせる
steadily	しっかりと, 着実に	The traffic is moving slowly but steadily. 道路は遅いが着実に流れている。	Import prices have been rising steadily. 輸入価格がずっと上昇している。
efficient	効率の良い	an efficient transport system 効率の良い輸送システム	purchase more efficient equipment もっと効率の良い機器を購入する
malfunction	故障	a malfunction on Line Three 3号線の事故	a malfunction in the cooling system 冷却装置の故障
交通手段 (後半)			
inspector	検査官	a safety inspector 安全検査官	inspectors examine units 検査官が部品を調査する
admit	認める, 中に入れる	admit fault in the accident 事故の責任を認める	10 persons will be admitted free. 10人は無料で中に入れる。
violation	違反	a traffic violation 交通違反	penalties for tax violations 脱税の罰
vessel	船	foreign vessels 外国船	a modern cruising vessel 近代的なクルージング船
dock	ドック, 貨物積み降ろし場	docks and piers ドックと棧橋	loading docks 貨物積み降ろし場
cargo	積荷, 貨物	send cargo 積荷を送る	air cargo 航空貨物
originate	始発する, 生じさせる	cargo originating in India インド発の貨物	originate an idea ある考えを生み出す
via	経由で, を利用して	fly to London via Paris バリ経由でロンドンに飛ぶ	ship via Global Express グローバルエクスプレスで発送する
load	積む, 積荷	load a truck with crates トラックに木箱を積む	carry heavy loads 重い積荷を運ぶ
designated	指定の	designated loading zones 指定された荷積みゾーン	designated driver 指名ドライバー (飲酒せず運転手を務める人)